

クワガタ・カブトムシに触れて 習性をしらべてみよう



【団体出展】

クワガタ観察・雑木林探検隊(東京都)

●どんな観察なの？

クワガタ採集のポイントやオス・メスの判別の方法を紹介します。

●観察のしかたとコツ

I. 採集のコツ

山林の多くは開拓によって市街地と化しましたが、一部が今でも住宅地のそばに公園や雑木林、神社として残っています。家の近くにそういった場所がないか、まず探してみましょう。場所をうまく見つけることができれば、クヌギ・コナラ・カシなどの木があるか探してみよう！クヌギの樹皮は、表面がゴツゴツしており葉が少し細長いのが特徴です。コナラは、クヌギほどゴツゴツしておらず全体的にやや色が薄く葉は涙のような形が特徴です。木がわかったら今度は樹液が出ている木を昼間のうちに見つけておきましょう。日が暮れたら、見つけた樹液場に通ってみましょう、1度や2度いなくてもあきらめないで下さい。クワガタ採集シーズンは、5月から10月ぐらいまでです。

II. 見分け方のコツ

クワガタムシのオスは、顎あごに特徴があるので比較的判別しやすいのですが、メスは、顎あごが短いため慣れないと判別が難しいですが特徴がわかれば簡単にわかります。



図1

ヒラタクワガタ



図2

コクワガタ



図3

ミヤマクワガタ



図4

ノコギリクワガタ



図5

スジクワガタ



図6

オオクワガタ

(1)ヒラタクワガタは前脚が先端にいくにしたがって内側に少し曲がっています(図1)。

(2)コクワガタの上翅じょうしはツヤがなくかすかに縦スジがあります(図2)。

(3)ミヤマクワガタは顎あごが太く脚がオレンジがっています(図3)。

(4)ノコギリクワガタは全体的に丸い形をしています(図4)。

(5)スジクワガタの上翅じょうしにははっきりとした縦スジがあります(図5)。

(6)オオクワガタは上翅じょうしに点刻てんこくがあります(図6)。

●気をつけよう

樹液がでている木には、危険な生き物も集まってきます。スズメバチ、ムカデには気をつけましょう。湿地帯そばの樹液場では、マムシなどにも注意しましょう。

●もっとくわしく知るために

下記の URL に採集法や見分け方、飼育などが掲載されていますので参考にして下さい。

- ・Pのカブト・クワガタ採集 <http://www.ne.jp/asahi/kabu/kuwa/>
- ・カブトムシVSクワガタムシ <http://kabutokuwagata-yh.la.coocan.jp/>
- ・雑木林の遊歩道 <http://www.satoyama01.com/>